

Shinjo

Shinjo chamber of commerce and industry



新庄商工会議所会報 第326号

2026年7月10日発行〈季刊発行〉

新庄商工会議所のホームページには、皆様の経営を支援するお得な情報が盛りだくさん。ぜひアクセスしてください!!



2026.7

- ◎第385回常議員会・第189回通常議員総会を開催 2
- ◎第30期・31期 新任議員研修会を開催 4
- ◎女性会事業報告 5
- ◎新庄商工会議所青年部会報 7
- ◎地域ブランド「森川雪古(子)」 公式HPのご案内 8

友だち大募集!!

新庄商工会議所公式LINEアカウントでは会員の皆様に役立つ情報をお届けしております！登録は上のQRコードをチェックだにゃん！



新庄商工会議所
マスコットキャラクター
んだにゃん



第385回常議員会・第189回通常議員総会を開催

2025年度事業報告・収支決算が承認

第31期役員・議員体制がスタート

観光地域づくり会社「合同会社DMCもがみテラス」設立に躍動した1年



議事に先立ちあいさつする柿崎会頭

新庄商工会議所の第189回通常議員総会が、去る6月23日(火)、新庄市のつたや本店を会場に開催されました。議事に先立ち、柿崎会頭は、本日は2025年度の事業報告と収支決算についてご審議をお願いしたいとのあいさつがあり、議事終了後には、以下3点について説明がありました。1. 小水力発電事業の経過報告について―事業可能性調査が終了し、現在は詳細設計の段階に入っている。設計完了後、認可申請となる。来年度あたり工事着工を目指している。2. 国道47号高規格道路建設整備促進について―

調査区間となっている箇所を工事区間まで早期に引き上げることを、古川商工会議所会頭、もがみ南部商工会長らとともに7月に国土交通省へ要望予定であること。3. 防災拠点の整備について―新庄は幹線国道が交差する交通の結節点として地理的に優位な場所であり、広域的な防災の役割を果たせる地域となっている。地の利を活かした防災拠点の整備について県連要望に盛り込み、県知事へ要望予定であること。

総会には、当所役員議員等52名が出席、2025年度事業報告並びに収支決算、剰余金処分について審議がおこなわれ、提出された議案がすべて満場一致で承認されました。総会終了後、山形県労働委員会・中鉢美佳氏より「知っておきたい職場のハラスメント―基礎から事例まで―」、また山形県警察本部・八鍬淳氏より「ランサムウェア攻撃の情勢と対策について」それぞれご講演をいただきました。2025年度事業概要並びに収支決算については次のとおりです。

2025年度 収支決算

1.収入の部

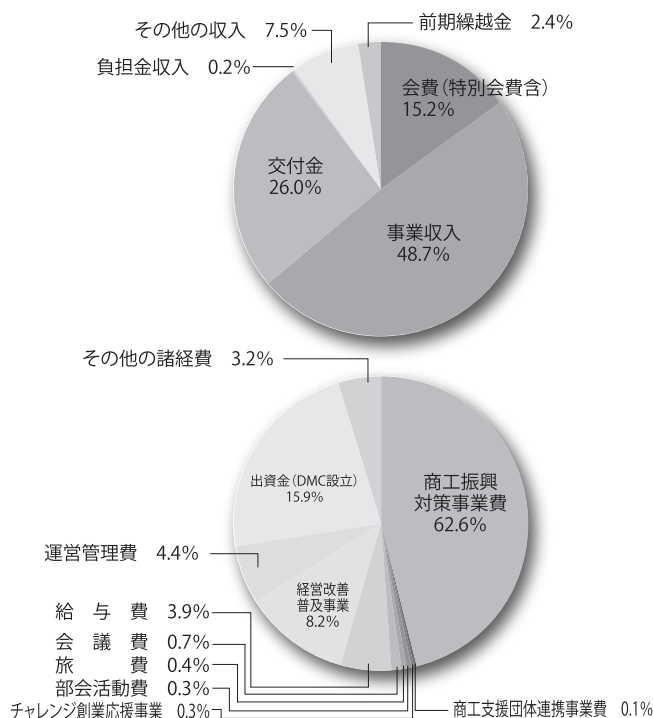
単位:千円

■会費(特別会費含)	69,591	15.2%
■事業収入	222,763	48.7%
■交付金	119,142	26.0%
■負担金収入	1,020	0.2%
■その他の収入	34,063	7.5%
■前期繰越金	11,156	2.4%
収入合計	457,735	100.0%

2.支出の部

単位:千円

■商工振興対策事業費	275,175	62.6%
■商工支援団体連携事業費	386	0.1%
■チャレンジ創業応援事業	1,268	0.3%
■部会活動費	1,498	0.3%
■旅費	1,910	0.4%
■会議費	3,061	0.7%
■給与費	17,225	3.9%
■経営改善普及事業	35,816	8.2%
■運営管理費	19,466	4.4%
■出資金(DMC設立)	70,000	15.9%
■その他の諸経費	14,129	3.2%
支出合計	439,934	100.0%



【2025年度総括的概況】

2025年度は、「変革と挑戦で地域の光をひとつに未来へ進む」をスローガンに掲げ、事業計画に基づき経営支援機関としての責務を果たすとともに、会員の皆様の声に寄り添いながら、地域経済発展に寄与して参りました。

日本経済は、物価上昇が続く中、実質GDPは前年比1%前後の緩やかなプラス成長となりました。一方で、米国の通商関税政策の影響や世界的な原油価格高騰などの外需下振れリスクに加え、人手不足の深刻化に伴う供給制約が持続的な成長に向けた課題として浮彫りになりました。

地方経済においては、都市部に比べ回復の遅れが目立つものの全体としては「持ち直し」基調を維持する中、本県では最低賃金が過去最大の引き上げとなり、初めて1,000円の大打を突破、個人消費の緩やかな回復が期待されました。しかしながら中小規模の事業者にとっては、最低賃金の大幅な引き上げによる人件費の高騰、インフレに伴う原材料費の高騰や深刻な人手不足により収益を圧迫さ

れ、依然として回復を実感しにくい厳しい局面が続いている現状にあります。

経済環境が不安定な中にあつて、新庄商工会議所は会員の皆様が持続可能な経営を維持発展していくことを第一とし事業を展開して参りました。

もつとも特筆すべき事項として、もがみ北部商工会、南部商工会の協力のもと、当所が100%出資で、昨年12月に観光地域づくり会社「合同会社DMCもがみテラス」を設立いたしました。持続可能な地域づくりを実現するため、観光振興によって域外需要の開拓を目指していくことを大きな目的としています。設立した会社では、主な収入源を戸沢村角川地区において、確



小水力発電事業の調査を進めている戸沢村角川



地方創生シンポジウム基調講演(11/19)



企業防災力向上セミナーで講演をする
新庄河川事務所 今森直紀氏(7/7)

実性、公共性の高い小水力発電によって得ることを検討しており、現在も事業実現に向けて準備を進めております。将来的には本DMC組織を新庄最上地域全体をフィールドとするDMO（観光地域づくり法人）に発展させていくことを目指していきます。DMOが設立されることによって得られる効果等を顕在化させ、広く認知していただくための地方創生シンポジウムには、観光庁より観光地域づくり法人支援室長をお招きし盛大に開催させていただきました。併せてこれまで推進してきた地域ブランド「森川雪古」のコト、モノづくり事業にも力を注いで参りました。

要望活動においては、県や

国に対し2024年7月豪雨災害を受けて計画降水量の見直し、高速交通網のさらなる整備促進について、関係機関とともに精力的に展開いたしました。特に豪雨災害復旧復興については要望にとどまらず、山形県建設業協会最上支部との共催により防災セミナーを実施、災害時の被害を最小限に抑え、個人の命や企業の事業を守るための知識と対応力を高めるための意識啓発も図りました。

近年、地方における事業者の役割は、単なる利潤追求にとどまらず「地域経済の稼ぐ力」の創出、若者の雇用確保、そして生活を支えるインフラ（エッセンシャルサービス）の維持へと拡大しています。

地域にとって必要とされる事業者の皆様の経営をワンストップで支援していくことこそ、支援機関である商工会議所が果たすべき使命であります。昨年11月には任期満了に伴う役員議員改選がおこなわれ、第31期となる体制がスタートしました。若い世代の議員の皆様も増え、地域、また新庄商工会議所の将来を見据えさらなる組織基盤強化が図られました。

事業を通じて、支援機関としての役割を再認識するとともに、将来の商工会議所のありべき姿に向かつての歩みを進めた1年でありました。



地域ブランド「森川雪古」によるコト・モノづくり事業の推進（ブランドロゴ）



第30期、31期新任 議員研修会を開催

去る5月12日（火）もがみ

広域交流センターゆめりあ会議室にて第30期、31期の新任議員を対象とした研修会を開催し、35名が参加いたしました。開会に先立ち、当所佐藤専務理事より本研修趣旨について説明をし、その後、日本商工会議所の羽生地域振興部長をはじめ、アクサ生命保険（株）山形支社今井天恵営業所長、INPIT山形県知財総合支援窓口の大通事業責任者より会議所としての役割や、連携している事業など会議所事業や経営に資する講話をおこないました。また、さいごには当所のこれまでおこなってきた観光振興への取り組みについて説明し会議所事業への理解を深める場となりました。



令和8年度 山形県商工会議所連合会通常総会開催される

県連要望事項15項目を決定！

【令和8年度山形県 商工会議所連合会要望事項】

- 一、国際情勢の急激な変化に対応した地域中小企業・小規模事業者への支援強化について
- 二、原材料費やエネルギー価格のみならず労務費等も含めた適切な価格転嫁促進への支援拡充について
- 三、高規格道路をはじめとする県内道路網の整備促進について
- 四、フル規格の奥羽新幹線・羽越新幹線の早期実現および山形新幹線ならびに在来線の運行拡大と機能強化等について
- 五、JR米坂線の早期復旧について
- 六、山形空港・庄内空港の運行拡充と機能強化について
- 七、酒田港の振興について
- 八、令和6年7月豪雨災害の早期復旧復興および県民の命を守る流域治水対策の推進にて
- 九、安全安心に資する広域的な防災拠点の整備について
- 十、クマの出没に係る県民生活の安全確保および商工・観光業等への影響軽減に向けた対策と支援について



要望事項を発表する柿崎会長

- 十一、中心市街地の活性化と魅力ある街づくりの促進について
- 十二、国内外観光客のためのネットワーク活用とDMO等が行う観光地域づくりへの支援について
- 十三、ローカル線を活用した滞在型観光の推進による地域交通の確保について
- 十四、高校再編の推進と市街地中心部への設置について
- 十五、地域や産業界と連携した人材確保に向けた県立高校等における新たな取組の強化について

全国商工会議所 観光振興大会2026 in北海道への参加

6月2日から4日にかけて

全国商工会議所観光振興大会2026 in北海道へ13名で参加いたしました。この度の大会は旭川、釧路、札幌、登別の4会場での分散開催となり、当所では旭川へ参加。分科会ではアクティビティと観光による通年型・滞在型観光については聴講。アドベンチャーツーリズムは年々増加傾向にあることや、観光は育てる産業であり、日本の強みである文化や歴史をアドベンチャーツーリズムと掛け合わせていくことが今後の需要につながっていくとのことでした。当所においても、今後の観光商品造成において、この度の経験を活かしてまいります。



女性会事業報告

去る5月27日(水)、最上公園内の藤嵐閣にて、視察および講話の鑑賞とお茶会をおこないました。

講話は鮭川村在住の椎雪結壬(土田由美)氏よりご披露いただき、「猿飛佐助女魔術師」、「曲馬団の女」、「赤穂義士伝 南部坂雪の別れ」の3つの演目を鑑賞しました。演目の合間には絶世の美女を形容する決まり文句を女性会会員が実演しました。

講話鑑賞後は、土田氏を交えて情緒ある風景を嗜みながら、女性会会員による陰出しの抹茶を皆でいただきました。



藤嵐閣で点てた抹茶を嗜む



講話を披露する
椎雪 結壬氏

去る6月9日(火)、ほほえみの宿滝の湯にて、第42回山形県女性会連合会通常総会・天童大会が開催され、総勢116名の県内女性会会員が一堂に集いました。

記念講演会では、株式会社あじまんの佐藤友紀代表取締役より、「冬だけ営業! 極小マーケットに特化! 勝てる場を見つくる 後継者としての経営戦略」について講演いただきました。

交流懇談会では天童高校なぎなた部、日本舞踊家の藤間乾氏、天童出身の山口岩男氏より出演いただき、和やかな雰囲気です。各所女性会の交流を深めることができました。



新庄女性会から20名が参加

販路開拓支援事業がスタートします

今年度も、会員企業の販路拡大を支援するため、販売会・商談会およびワークショップを実施いたします。参加をご希望の方、ご興味のある方は、総務課 武田までお問い合わせ下さい。また、新たに労働能率増進に資する設備の貸出をおこない皆様の生産性向上をサポートいたします。

(1) GOOD LIFEFフェア

日程：9月24日～27日
会場：東京ビッグサイト

(2) しんじょうマルシェ in

おもしろい山形プラザ
日程：10月～12月(予定)
会場：東京都銀座

(3) 地域ブランド共創 「おいしい山形プラザ」

ワーキング
日程：8月～2027年
1月の期間で5回(予定)

(4) スマートボード 会場：新庄商工会議所他

マックスハブの貸出
日程：通年

(会議室利用会員のみのみ)

※本事業は「働き方改革推進支援助成金事業助成金」を活用し、従業員の賃金引上げ及び新規雇用等、雇用環境の改善を目指しております。

省エネセミナーを開催

環境アクションプラン事業の一環として、4月22日に「投資ゼロで光熱費高騰を乗り切る」省エネを体質にする対策事例」と題し、省エネ対策セミナーを開催しました。

講師に栗田電気管理事務所代表の栗田晃一氏をお招きし、エネルギー価格の高騰が続く今だからこそ、すぐに実践でき、事例を中心に省エネ対策についてご講演いただきました。

参加者からは「改善事例による削減金額が示され、具体的なイメージを持つことができた」などの声が聞かれただけでなく、エネルギーや環境対策に関する自社が抱える課題を認識するきっかけとなる有意義なセミナーとなりました。



省エネ対策について講演をおこなう栗田氏

【観光部会】視察研修会を開催

7月2日(木)、県内での観光振興に関する取り組みの調査と情報交流を目的として、長井市にて視察研修会を実施いたしました。

当日は長井市・南陽市・白鷹町・飯豊町・小国町によって設立された地域連携DMOである(一社)やまがたアルカディア観光局専務理事の赤間茂樹氏をお迎えし、DMO設立までの経緯や今後の観光振興についてお話をいただきました。貴重な意見交換の場となりました。

その後、水陸両用バスにも乗車し、長井市の観光商品を実際に体験してまいりました。



情報交換会では積極的な意見交換が行われた

最上地区雇用対策協議会 採用力向上セミナーを開催

5月21日、新庄市民プラザにて「採用力向上セミナー」が開催されました。山形大学学士課程基盤教育院の山本美奈子准教授を講師に迎え、「若者に選ばれる企業づくりのヒント」をテーマに、学生の就業観や会社選びのポイント、新卒採用成功の要因などについて学びました。現代の学生の9割はスマートフォンで就職活動を行っています。若者は「働きやすさ」や「働き甲斐」がわかる企業を選ぶ傾向が強く、情報がない企業や知られていない企業は選ばれにくいのが現状です。数字・具体例・リアルな情報発信を組み合わせ、若者に選ばれる企業づくりを目指しましょう。

参加された企業の多くが若手採用の難しさと自社の魅力発信不足を強く感じていて、特にHP・SNS活用・求人票改善・採用ブランディングなど採用広報が急務とされている。また、採用後の早期離職・若手定着の課題感も大きく、採用と定着をセットで改善したいという意欲が高いと感じられました。

セミナーでは、若者の就業観、企業事例紹介が特に評価され、実践的なノウハウや他社の取り組みが大きな学びとなったようでした。



キャリアカフェの様子。ざっくばらんに
学生との会話が弾む

人材育成推進・確保対策協議会 キャリアカフェ開催 企業PR 人材確保に繋がる事業を！

新庄最上管内企業の認知度向上や、地元回帰の促進及び管内企業への人材確保を目的に、山形大学工学部、また、山形県産業技術短期大学校の学生に向けキャリアカフェ（交流会）を開催しました。

学生の就職活動の傾向、考え方や疑問など、企業と学生が直接対話していただくことで、実情を知ることができよい機会になったのではないのでしょうか。学生からも、「企業の方々に気軽に質問できとても有意義でした」などの感想をいただきました。



エネルギー政策と国の進展の変遷に
ついて解説する金田氏

新庄エネルギー懇談会 エネルギー講演会を開催

6月2日（火）、雪の里情報館にて、㈱ユニバーサルエネルギー研究所代表取締役社長の金田武司氏を講師に迎え、参加者32名でエネルギー講演会が開催されました。「世界情勢からエネルギー問題を考える」と題し、エネルギー政策と国の進展の関係性について、エネルギー政策の失敗によって破綻した国家の実例をもとに紹介されました。その他、「日本のエネルギー依存問題」を取り上げ、エネルギーの購入による多くの資産が他国へ流れてしまっていることに触れられ、最後に、自国でエネルギーを生産できることが外交や戦争抑止において重要であり、そのためには原子力発電の発展が必要不可欠であると述べられました。

んだにゃんが行く！ 7月号の表紙

トラットリアノンノ

○事業所メッセージ
トラットリアノンノがオープンして20周年を迎え、新たに始めたキッチンカーも今年で3年目となります。

キッチンカーでは、イタリヤのホットサンド「パニーニ」を提供しております。厳選したチーズや自家栽培のバジルを使用し、注文をいただいてから焼き上げる、出来たてのおいしさをお楽しみいただけます。

また、ドリンクは「自家製レモネード」や「青空ラムネ」、「スモージー」など、キッチンカーでしか味わえないメニューをご用意しております。お気軽にお立ち寄りください。

○店舗情報 所在地

新庄市本合海1802124
TEL／2612726
FAX／2612726



キッチンカー ノンノ
Instagram



トラットリア ノンノ
Instagram



パニーニ(マルゲリータ・フォルマッジ)と
特製ドリンク



令和8年度 新庄商工会議所青年部

スローガン【次世代に繋がる 今を創る ―そして、伝説へ―】

「令和8年度 通常総会及び懇親会」開催!!

5月26日(火)、ニューグランドホテルにて「令和8年度 新庄商工会議所青年部 通常総会及び懇親会」を開催いたしました。

総会では、令和7年度の事業報告・収支決算報告、令和8年度の事業計画・収支予算などの議案が審議され、すべて原案どおり承認されました。新庄商工会議所青年部は新たな一年のスタートを切り、会員一同が気持ちを新たに活動への決意を共有しました。

懇親会では、ご来賓やOB・OGの皆様をはじめ、多くの関係者の皆様にご参加いただき、交流を深める貴重な機会となりました。また、新庄YEGでは今年度より日本YEGで策定された「YEG WAY」を採用しており、懇親会の中で初めて朗読・唱和を行いました。

新体制のもと、地域の発展と会員の成長につながる活動に積極的に取り組んでまいります。

会員一人ひとりが挑戦を楽しみながら、仲間とともに学び、支え合い、地域に新たな価値を生み出せるよう活動を展開してまいります。

今年度も新庄商工会議所青年部へのご支援、ご協力をよろしくお願いいたします。



令和8年度 新庄商工会議所青年部 新会員より一言



泉谷 建築
泉谷 信一

皆様、初めまして。この度商工会青年部に入会させていただきました泉谷と申します。

地域の発展や事業者同士の交流に少しでも貢献したいと思い、入会させていただきました。まだわからないことも多く、ご迷惑をおかけすることもあるかと思いますが、諸先輩方から多くを学びながら活動に参加していきたいと考えております。

青年部活動を通じて皆様とのご縁を大切に、地域や私共の発展につなげていきたいと思っておりますので、ご指導ご鞭撻のほどよろしくお願いいたします。



新庄TCM
株式会社
角田 歩

この度入会いたしました、新庄TCM株式会社の角田歩と申します。

弊社はまちづくり会社として平成12年に設立され、イベント企画や各種委託事業、学生たちの地域活動の支援などを行っております。これまで新庄市のイベント支援を通じて青年部の皆様と関わる機会があり、その熱い活動に刺激を受け、興味を持ったことが入会のきっかけです。

青年部での異業種交流や様々な活動を通じて視野を広げ、皆様と共に「挑戦を楽しみながら」新庄の発展に貢献できるよう努めてまいります。どうぞよろしくお願いいたします。



合同会社
山菜になる
代表社員
小沼 敏行

この度、新庄商工会議所青年部に入会させて頂きました「合同会社 山菜になる」の代表社員 小沼敏行でございます。山菜の存在をテーマとした事業（食品加工・発泡酒醸造・ツーリズム）を進めており、事業企画・マーケティング・コンサルティングの経験を活かし、外貨獲得を通して地域に貢献してまいります。

今後ともどうぞよろしくお願いいたします。

新庄商工会議所青年部 会員募集中!!

(詳しくは、<https://shinjouyeg.jimdofree.com/>まで)

当青年部では、やる気と情熱のある会員を募集しています。(20歳から49歳まで)

この地域唯一の若手青年経済団体として地域商工業の振興、自己研鑽・異業種交流などの場としても活用できます。

●入会についてのお問い合わせは

新庄商工会議所青年部事務局

TEL 22-6855 担当 加藤までご連絡ください

新庄商工会議所 青年部 SNS



ホームページ



Facebook



Instagram

@SHINJO_YEG



～地域ブランド「森川雪古(子) (もりかわゆきこ)」公式HPのご案内～



当所で進めている地域ブランド「神に守られた奇跡の郷 森川雪古(子)」をご紹介します。この地域の魅力を4つのイメージに込め、ブランドを展開しております。

森：地域の多くを占める森林や天然林、巨木、豊富な山菜

川：汚れを知らない清らかな水が、岩魚やヤマメ、鮎などの魚を育て、田園を輝かせて地域の食材を美味しくしていること

雪：寒さと雪が生み出す発酵食文化や保存食文化、雪国ならではの文化

古(子)：祈りや感謝、神事や祭りを通して生きることを学ぶ姿勢、

古くからの信仰が昔から脈々と受け継がれていること

特別な肘折温泉プラン販売中！

ブランドの世界観を体感できる第一弾商品の「1泊2日 肘折温泉森川雪古プラン」も好評販売中です。日々の忙しさを忘れ、専属ガイドとの温泉街散策や、絶景の棚田でのコーヒープレイクなど、心と体を整える癒しの旅に出かけてみませんか？

詳細はこちらから→ 森川雪古

検索



新庄市物価高騰対策生活応援商品券取扱店の皆様へ

あじさい商品券

使用期間：4/25（土）～7/31（金）

換金期間：5/11（月）～8/31（月）

祝日、会議所閉所日等を除く月・水・金

※換金受付時間は、午前9時～午後4時

取扱店一覧・換金カレンダーはホームページにてご確認ください。



換金方法

- 商品券の裏面に事業所名を記入（押印でも可）し、ご持参ください。
- 引渡確認書に、商品券の枚数をご記入のうえ、新庄商工会議所へお越しください。
- 金曜日までに受付した分は、翌週水曜日に振り込みます。
- ◎お問合せ：新庄商工会議所 総務課 ☎22-6855

商工会議所 LOBO 調査（早期景気観測） —2026 年 6 月調査結果—

今月のトピックス

設備投資の動向①

- ・2025年度の設備投資実績は半数超と高水準で推移
- ・中小企業の設備投資意欲は年々高まっている

設備投資の動向②

- ・生産性向上につながる設備投資への意欲が高い
- ・維持更新需要に加え、前向きな投資意欲も高い

2026年6月の動向

- ・業況DIは、中東情勢の影響が一部軽減し改善
- ・先行きは期待感がうかがえるも、課題多く慎重な見方
- 全産業合計の業況DIは、▲22.2（前月比+2.1ポイント）
- 先行き見通しDIは、▲23.2（今月比▲1.0ポイント）
- DI＝（増加・好転などの回答割合）－（減少・悪化などの回答割合）
- 売上高などの実数値の上昇率を示すものではなく、強気・弱気などの景況感の相対的な広がり意味する。



商工会議所 LOBO
（早期景気観測）
2026年6月調査結果



中東情勢の緊迫化に伴うエネルギー・資材価格の上昇や調達困難化の影響は継続しているものの、設備投資需要がけん引し、改善。ナフサ関連の資材を取り扱う事業者では、受注の減少や工事の延期・縮小等の影響が続いている。



設備投資需要が底堅いことに加え、一部で中東情勢の緊迫化に伴う調達困難化に落ち着きが見られ、改善。一部事業者からは、2027年のエアコンの省エネ基準改定に伴い駆け込み需要が起きているとの声が聞かれた。



設備投資需要を背景とした製造業からの引き合いが増加し、改善。一部事業者からは、原油由来の資材の調達環境に持ち直しの動きが見られているとの声が聞かれた。



自治体による物価高対策の効果や夏のボーナスへの期待感が消費マインドを下支えする中、仕入価格の上昇を受けた価格転嫁に進展が見られたことから、改善。



中東情勢の緊迫化に伴う調達困難化や利益率の悪化は継続しているが、価格転嫁に進展が見られ採算が改善したことなどから、ほぼ横ばい。自治体による物価高対策や観光キャンペーンの効果を指摘する声も聞かれた。

【期間限定】Airレジ体験キャンペーン ～実機でリアルな操作を体験できます！～

「POSレジを導入したいけれど、操作が難しそう…」

「今のレジよりも、もっと手軽に売上管理がしたい！」

そんな会員様へ、無料POSレジアプリ「Airレジ」を実際にお試しいただける体験サービスを期間限定で開催いたします。

まずは「さわってみる」ことから始めませんか？

期間：9月1日（火）～9月15日（火） 平日午前9時～午後5時

場所：新庄商工会議所

お問合せ：企業支援課 TEL：22-6855

※現在の予定であり、変更となる場合がございます。予めご了承ください。

